



THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ
2018年度~2019年度
12月報 Vor. 124
強調月間テーマ

国際会長主題 : 私たちは変えられる
アジア地域会長主題 : Action
東日本区理事主題 : 為せば、成る
関東東部部長方針 : 良いものを見つけ・つなげて・よくなる
茨城ワイズ会長主題 : 「ワイズはYMCAの「お兄ちゃん」へ！」

EMC-MC

と き : 2018年12月10日(月)
19:00~21:00
ところ : YMCA会館新館3階

司会 土谷 明男

開会挨拶と点鐘 会長 土谷 明男
ワイズソング
ワイズ信条

- 1 自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
- 1 青少年のためにYMCAに尽くそう
- 1 世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1 義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとう
- 1 会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・食前感謝

クリスマス卓話
恵泉キリスト教会つくばグレイスチャペル
牧師 佐久間 健 様

ハッピーバースデー&
おめでとう結婚記念日
スマイル
報告と協議

茨城YMCA報告 大澤 篤人

閉会挨拶と点鐘 会長 土谷 明男

◆ワイズの目的は『YMCAの活動を支援する』
となっております。その1つとしてYMCA維持
会員になっていただいております。まだ維持
会員登録をされていない方は、大澤までお
申し出下さい。YMCAは会員団体であり、YMCA
は会員に支えられ地域に根ざした活動を展開
しております。維持会員とは、YMCAの使命に
賛同し、その運動に主体的に参与し、YMCAの
維持、発展に寄与することを願う会員です。

★巻頭言★

YMCA大会に参加をして

片山 啓

11/23~25に東山荘で行われたYMCA大会に、始めて参加をした。第20回の記念大会とあり、実行委員会もユース中心で準備と運営がされ、参加者も現役リーダーや若いスタッフが半分以上と、正直、場違いな思いでの開会式であった。さらに、指定されたグループは若い方ばかりで他におじさんはおらず、戸惑いと不安から、まともに自己紹介もできない状態で始まった。大会参加の目的は、理事よりワイズとして今のYMCAの生の姿を見、今後のYMCAとワイズのパートナーシップの参考にしたいと考えたためである。

大会の柱は4つのテーマ(子供、ユース、暮らし、社会貢献)と、これに関連した小テーマが用意され、個々のテーマについてグループで話し合った。2日目の午後は、“ワールドカフェ”という時間で。グループを離れ、自分の興味があるテーマのテーブルに着き、他のグループの方々と指定のテーマについて話し合うもので、多くの方々と協議ができた。3日目は、再び元のグループに戻り、これまでの協議で印象的なテーマや気づきについて共有をし、3日間の学びを吟味し味わう時間を持った。

どの協議も時間が限定され、十分な消化ができなかったことは残念だが、私としては協議の結論よりも、現役のリーダーの思いや、若いスタッフの声、学Yの学生さんとの話、さらに他の総主事から様々な活動や苦労話などを聞かせて頂けたことが大きな収穫だった。

若い方より全体のプログラムが進む中で、表彰式が良いアクセントであった。表彰式は、YMCAからの感謝状を受けられたYMCA史学会の斎藤理事長や、特別功労章の徳久俊彦さんのご挨拶が、YMCAと共に長い人生を送られてきた方の貴重な言葉により、大会全体を非常に引き締めて頂いたように感じた。

ただ、“みつかる。つながる。よくなっていく。”より今回は“つながる”に着目をした大会であったが、この“つながる”が、YMCAのスタッフやリーダー間だけに終始していた印象があり物足りなく感じた。YMCAの“つながる”とは、キリスト者としてYMCAに関わっている者はむしろ“主と私たちが共につながる”という視点でYMCAの全てに関わることが重要なのではないだろうか。この意識と認識を持つことにより、キリスト者以外でYMCAに参加する方々を、主と“つなぐ”役割を担うことができる。ここに、今日のYMCAの活力と力の源があるのではないのか、そのように思われた大会であった。

*大会終了時の写真を次頁下部に掲載しております。

今月の聖句

今日ダビデの町で、あなた方のために救い主がお生まれになりました

ルカによる福音書 2 章 11 節

【茨城ワイズ 11月例会報告】

11月例会は、11月16日に茨城YMCA会館にて実施いたしました。熊谷ワイズお手製のそばめしをいただきながら、稲本ワイズより、9月に滞在したアメリカでのお話をいただきました。

このブリテンでも以前採りあげましたが、一昨年から昨年にかけて稲本ワイズのお孫さんが、病気と闘っておりました。当初は「アメリカでの手術費用を集めるためにお金をなんとかして作る」計画を立て、プロジェクトチームを組んで資金集めを続けていきましたが、思わぬ形で日本で手術を受けることとなり、良い結末となりました。その感謝も込めて、今回ご友人の方とアメリカに長期滞在されました。訪れた場所は、ハドソン川、マンハッタン、グラウンドゼロ、インディアナポリス、タイムズスクエア、アナポリス、古き良きアメリカを訪れる、のんびりとした旅ができたとのことでした。また、当地にてゴルフ伝道をしている知人との再会もされたとのことでした。

卓話のあとは、スマイル（最近の茨城YMCAに舞い込んだ動きや、みなさまの近況などいろいろとありました）そして、例会終了後に引き続いて次年度の体制、取り組み方針について協議がもたれました。

<写真>

例会&熊谷さん手作りの食事



<YMCA 大会終了後の集合写真@東山荘>



10月-11月イベント詳報!

★10月27日YMCAインターナショナルチャリティーランが開催
について、地元紙に記事が掲載されましたので、以下添付いたします。



障害児と一緒に
たすきリレー
つくば、43チーム参加
障害のある子どもを支援するスポーツイベント「第5回茨城YMCAインターナショナル・チャリティーラン2018」が10月27日、つくば市二の宮の洞峰公園

多目的フィールドで開かれた。企業や団体43チームが、たすきリレーで公園内コースを疾走。スポーツを楽しむながら障害への理解を深めた。
チームは4人一組で、1人1周(約1・3キロ)ずつ走り、事前に申告した完走タイムと、実際にゴールしたタイムとの差の少なさを競った。参加者は仮装をして走ったり、子どもと母親が親子でゴールを目指したりと、それぞれが笑顔で

レーを楽しんだ。
チャリティーランでは、エントリー費用(1チーム1万6千円)や寄付などが茨城YMCAの障害者・障害児の自立支援活動などに活用される。今回は計107万9018円が寄付された。
熊谷光彦実行委員長(60)は「できるだけ多くの企業に、この取り組みを知ってほしい。来年は50チームの参加を目指したい」と話した。

★また、11月上旬に「みらいへぐール」プロジェクト第二弾として、茨城YMCAにてモンゴルの高校生を受け入れました。茨城ワイズからは、大曾根地区でのお祭りへの参加ならびに、お別れ会での文房具の贈呈を行いました。(当初釣りを予定していたのですが、池の水温が低く残念ながら断念となりました。)



【茨城ワイズ 会計・事務報告】

10月例会において、過去使用していた稲本ワイズ名義の通帳を解約し、精算を行いました。11月2日までの収支が確定いたしましたので、以下の通りに報告いたします。

10月会計報告

9月末からの繰り越し 76,253
 10月例会食事費 7,000
 10月例会スマイル 7,500
 10月例会卓話謝礼 ▲5,000
 凍結財源解凍 5,600
 バザー収益 23,000
 チャリティーラン支援 ▲32,000
 調査費（釣り餌/上州屋つくば店） ▲420
 まつりつくば収益 25,000

11月2日時点残高 127,333

引き続き、会費の前納について、ご協力を賜ればと思います。

11月例会報告

出席者 会員5名（稲本、宮田、土谷、熊谷、片山） メネット 0名
 スタッフ1名 リーダー 0名
 ゲスト0名 出席総数数 6名

茨城YMCA 報告 大澤 篤人

11月の予定

- 1日 一般・プログラム会員冬キャンプ申し込み開始
- 3日 うしくWaiワイ祭り
- 5日 早天祈祷会
- 5日 主任会
- 5-12日 第2回みらいへガール
- 7日 職員礼拝・職員会
- 10-11日 障がい児者自立支援活動「たんぼぼクラブ」お泊り会
- 10日 大曾根児童館 児童館まつり
- 10日 とよさとこどもまつり
- 13日 県民の日
- 17-18日 キャンプ100周年記念事業
- 19日 コンサルタント訪問
- 20日 牛久センター運営委員会
- 23日 学生デイキャンプクラブ「わいっこクラブ」
- 23日 児童館対抗ドッジボール大会
- 23-25日 日本YMCA大会

12月の予定

- 1日 小学生クリスマス祝会
- 1日 障がい児者自立支援活動「たんぼぼクラブ」
- 2日 高学年デイキャンプクラブ「トムソーヤ」
- 2日 児童クラブ支援員研修
- 2-5日 北関東合同ディレクタートレーニング
- 3日 早天祈祷会
- 3日 主任会
- 3日 こひつじクラブ
- 4日 職員礼拝・職員会
- 5-7日 日台YMCA マネジメントセミナー
- 6日 インフルエンザ予防接種
- 7日 みどりのセンタークリスマス祝会

- 7-10日 北関東合同リーダートレーニング
- 10日 こひつじクラブ
- 15日 冬キャンプ顔合わせ会
- 15日 つくば市就職面接会
- 15日 助成団体シンポジウム
- 16日 未就学児デイキャンプクラブ「わんぱくクラブ」
- 19日 牛久センタークリスマス祝会
- 21日 幼児クリスマス祝会
- 25日 ウィンタースクール開始
- 27-30日 冬スキーキャンプ
- 29-1/3日 年末年始休館

【編集後記】

10月から11月前半にかけてのイベント尽くしの日々が終わりました。街はすっかりクリスマス、そして年末の装いですね。今年は個人的にはふがいない成果の年でしたので、心なしか、年末の喧騒が耳に痛く感じます。来年は、「今年はいろいろと頑張ったな！」と胸を張って言える年にしたいものです。

先日都内の赤羽駅を訪れる機会があった際に、話題の無人コンビニに入ってみました。無数の監視カメラに囲まれ、店の中に店員さんがいないのはなんとも未来を感じさせられます。昔、「悪いことをするとお天道様が見ているよ」と言われたものですが、今やお天道様ではなくカメラが私たちの一挙手一投足を見ているのかもしれないね。

さて、今年一年も駄文にお付き合いいただきましてありがとうございました。みなさまに素晴らしいクリスマス、ホリデーシーズンが訪れることを願っております。

<写真>

今月は稲本ワイズよりいただきましたアメリカ旅行の写真に掲載いたします！

左：ニューヨーク、旧貿易センタービル跡地の「グランド・ゼロ」 右：ブロードウェイで相棒と



左：ゴルフ伝道のボス、ジム・ヒスキーご夫妻のお宅を訪問 右：ホワイトハウス前でミッキー・ハワードと



今年も1年間ありがとうございました。みなさまに素晴らしいクリスマスが訪れますように！